

被害を受けない対策

1. 臭いによる方法

猫は、鼻がよく効くので臭いのある場所に近づかないことがあります。自宅の敷地に入りやすくする対策として次のような方法があります。いろいろな方法で、何度も繰り返して行ってください。

- ①ハーブ類（レモングラスなど）を植える。
- ②ゼラニウムの鉢植えをおく。（葉が臭うので近寄らない）
- ③コーヒー粕、どくだみ茶等の茶殻、唐辛子、にんにく（細かく切る）、みかん等のかんきつ類の皮を撒く。
- ④食酢や木酢液を古着や布等に染み込ませて、猫の侵入路におく。

2. 物理的な方法

猫は、足場等の悪い場所等には近づきません。

- ①ごみ処理を確実にして、荒らされないようにする。
- ②ゴミをあさらないように、ゴミ袋に網をかける。
- ③網やネットなどを張り、侵入路を防ぐ。
(歩く場所には猫の爪が引っかかる網目のものを張る)
- ④枯れ枝を撒く。
- ⑤尖った小石を撒く。
- ⑥ガムテープの粘着面を外側にして侵入路等におく。
- ⑦水を嫌うので、ホースでたっぷり水を撒く。
- ⑧市販のねこよけシート（突起がついたシート）を利用する。
- ⑨市販の忌避剤等を利用する。
- ⑩市販の超音波発生器などの猫よけ道具を使用する。



なお、上記の方法で確実に猫の侵入防止を保証するものではありません。